大　　会　　要　　項

１．トーナメント方式とする。
２．試合は５回戦とし、１時間２０分を過ぎたら新しいイニングに入らない。
３．５回終了又は、時間切れ同点の場合は、延長戦は行わずタイブレーク方式を採用する。
　タイブレーク方式は、無死１、２塁（継続打順）で２回まで行えるものとし、それで
　も勝敗が決しない時は、最終メンバー９名により抽選を行い勝敗を決定する。
４．コールドゲームを採用する。
　３回１０点、４回７点差コールドとする。
５．強風、降雨、日没等の場合３回にて成立する。
６．ベンチ入りは、代表者、保護者代表、監督、コーチ2名、スコアラー1名、及び、
　選手は9名以上25名以内とする。
　ベンチはチーム番号が若い方を一塁側とし、先攻後攻は登録時抽選にて決める。
７．チーム応援は所定の場所で節度をもって行う。メガホン、鳴り物の使用は禁止する。
８．抗議権は、当該選手及び監督とする。
９．選手登録
　○ 選手の登録数の上限は設けないが、背番号は0番～99番を使用する。
　　ただし主将は10番、監督は30番、コーチは28、29番とする。
　○ 選手及び監督、コーチは、ユニホーム、帽子、ストッキングは統一したものを
　　着用する。ただし、合同チームの場合は本項を適用しない。
　　ベンチ入りのチーム代表者、スコアラー、引率者代表はユニホームを着用しないこと。
　　(試合中監督、コーチはウィンドブレーカーを着用しないこと)
　○ 選手全員、スポーツ保険に加入していること。但し、連盟は大会期間中に発生
　　した事故に関しては応急処置以外一切の責任は持たないものとする。
１０.参加チームは、東京都軟式野球連盟登録チームによる単独チームを原則とするが、
　東京都軟式野球連盟通達に基づく連合チームの参加を認める。
１１.試合登録は、一時間前に登録すること。
１２.ヘルメットは必ず８コ以上用意すること。又、捕手用防具は必ず着用すること。
１３.金属バット、捕手用防具は全軟連公認（J.S.B.B)のものに限る。
１４.試合のスコアーは、スコアラーが記録を正確に所定のスコアーカードに記入して、
　試合終了後、球審のサイン記入の上本部に提出すること。
１５.試合中の選手交代は、迅速に行うこと。ランナーコーチは選手またはコーチとする。
１６.試合前の素振りはベンチ前のみとする。尚、指導者は事故が起こらないよう責任を
　もって十二分に注意を払うこと。
１７.雨天等による日程変更は、連盟の指示に従うこと。
１８.その他の注意及び大会要項は、本連盟及び審判部担当より通達する。
１９.上記に掲載されていない方法と規則は全軟連規則に準用し、特別ルールは本連盟にて
　決定し実行する。
２０.特　　記
　・ゴミ等は必ず持ち帰ること。
　・雨天等の問い合わせは支部代表に連絡すること。
　・駐車場は所定の場所とし、それ以外は駐車禁止とする。
　・塁間は21m、投手本塁間は14mとする。投球制限60球。
　・DH選択可能